

## 令和2年度 山村振興関係予算概算要求額

府省庁名:農林水産省(林野庁)

(単位:千円)

事 項	令和元年度 当初予算額 (A)	令和2年度 概算要求額		対前年度 増減額 (B-A)	対前年度比 (B/A)	備 考
		(B)	うち「新しい日本 のための優先 課題推進枠」			
3-1 林野庁(非公共) ○ 林業の成長産業化 ・林業成長産業化総合対策	12,250,307	16,300,000	15,978,190	4,049,693	133.1%	新たな森林管理システムの下で森林の経営管理を担う意欲と能力のある経営者の育成や経営の集積・集約を進める地域への路網整備・高性能林業機械の導入、川上から川下までを結ぶサプライチェーンの構築による流通コストの削減、CLT等の利用促進など木材需要の拡大等の取組を総合的に支援
・森林・山村多面的機能発揮対策	1,425,159	1,425,159		0	100.0%	森林の多面的機能の発揮を図るとともに山村地域のコミュニティを維持・活性化させるため、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を支援。
・「緑の人づくり」総合支援対策	4,668,064	5,267,656	5,267,656	599,592	112.8%	新規就業者の確保・育成や林業への就業前の青年に対する給付金の支給等を行うとともに、多様な担い手の育成等について、総合的に取り組む。 あわせて、新たな森林管理システムの円滑な実施に向け、市町村への指導・助言を行える技術者の養成等について取り組む。
・シカによる森林被害緊急対策事業	142,498	400,000	400,000	257,502	280.7%	シカによる森林被害が深刻な地域等で、林業関係者が主体となった広域かつ計画的な捕獲等の取組をモデル的に実施するとともに、森林のシカ被害対策に有効なICT等を活用した新たな捕獲技術の開発・実証、奥地天然林等において効率的なシカ捕獲等を実施。
・山村活性化支援交付金 (再掲)	784,367	800,000	800,000	15,633	102.0%	山村の活性化を図るため、山村の特色ある地域資源の活用等を通じた所得・雇用の増大を図る取組を支援。

## 令和2年度 山村振興関係予算概算要求額

府省庁名:農林水産省(林野庁)

(単位:千円)

事 項	令和元年度 当初予算額 (A)	令和2年度 概算要求額		対前年度 増減額 (B-A)	対前年度比 (B/A)	備 考
		(B)	うち「新しい日本 のための優先 課題推進枠」			
3-2 林野庁(公共) ○農林水産業の基盤整備 ・森林整備事業	122,107,000 ※	148,971,000	38,923,000	26,864,000	122.0%	林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を実現し、国土強靱化や地球温暖化防止等に貢献するため、新たな森林管理システムが導入される地域を中心に、間伐や路網整備、再造林等を推進。また、台風等の気象害を受けた被害森林や奥地水源林の整備等を推進。
・治山事業	60,627,000 ※	73,965,000	19,089,000	13,338,000	122.0%	集中豪雨等により発生した荒廃山地等の復旧整備、津波に強い海岸防災林の整備を通じ、地域の安全・安心を確保。
・農山漁村地域整備交付金 (再掲)	92,714,000 ※	111,257,000	27,606,000	18,543,000	120.0%	地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を支援。

注1) 表中の事業については、振興山村等条件不利地域を対象にしたもの、振興山村で採択基準の緩和等優遇措置があるもの、事業内容的に振興山村での実施が見込まれるもの等であり、各事業の予算額については振興山村分として明確な区分ができないものについては、全国分を一括計上している。

注2) ※ この他に、「臨時・特別の措置」として、森林整備事業 192億円、治山事業 250億円、農山漁村地域整備交付金 50億円を計上している。